

文京区立関口台町小学校
第1学年 学年だより
夏休み号
令和4年7月19日(火)

いよいよ、小学校生活において初めての夏休みです。
充実した日々となるように、親子で話し合っ、計画的に過ごせるようにお願いします。
交通事故などに気を付けて、夏休みを過ごしてください。

・ 夏休みの宿題

①「パーフェクとなつ」「きたえるなつ」(国算)

- ・夏休み中に保護者の方が丸付けをお願いします。間違えたところは、必ず直して提出します。
- ・付録の「わくわくなつやすみ(一行日記)」、「テスト」「どくしょかんそうぶんのかきかた」は、提出の必要はありません。

②なつやすみだいはっけん(絵日記)(「パーフェクとなつの付録」)

- ・夏休み中の出来事から選んで書きます。
- ・夏休み明けに、教室に掲示する予定です。
- ・裏面に書き込みを行わないようお願いします。

③朝顔の世話と種とり、観察カード1枚

- ・観察カードは、「たねができたよ」という題にし、種の様子について書きます。とれた種はとっておいてください。
- 10粒程度を袋に入れ記名したものを9月1日(水)始業式の日を持たせてください。

④自由研究または自由工作(1点)と作品カード(1枚)

- ・夏休み中に、お子さんが興味をもって取り組む、調べ学習、実験、工作、絵画など。
- (例)手芸、絵、リサイクル工作、朝顔の押し花、色水あそび、旅行の記録など
- ・夏休み明けに、作品カードを添えて全員の作品を展示します。

※図書館を使った自由研究を提出する場合は、「調べる学習コンクール」の応募候補となります。
別紙参照ください。

・ 自由課題(任意)

①読書感想文

②1学期の復習

※タブレット「ミライシード」のドリルパーク、1学期分にも取り組みましょう。

※読書感想文についても、詳しくは「夏休み図書室だより」をご覧ください。



個人面談について

7月21日(木)～27日(水)

場所：各教室

※実施日がクラスごと異なっております。日程については、7月13日(水)配布の手紙でご確認ください。

朝顔の植木鉢について

夏休み前に持ち帰った朝顔は、2学期、9月1日(木)～9月8日(木)の間に、学校までお持ちください。(平日は下校時から18時まで、土曜、日曜日は9時から12時、13時から16時にお願いいたします。)

2学期の生活科の学習で、朝顔の枯れたつるを使ってリースを作る予定です。朝顔が枯れても、必ずそのまま持ってきてください。よろしくお願いいたします。

◆ 始業式

9月1日(水)、通常どおりの時刻(8:10～8:15)に登校

*ランドセルを背負い、校帽を被って登校してください。

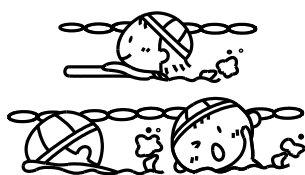
持ち物：うわばき、防災ヘルメット(ヘルメットカバーに入れて)、毎日の持ち物、ぞうきん(2枚、1枚は記名)、まなびファイル、あさがおの種(記名した袋に入れて)、夏休みの宿題(自由研究・自由工作は、持てなければ翌日でもよいです。)

※3時間授業(1校時に始業式)。4校時には引き渡し訓練があります。

(引き渡し訓練についての詳細は、別紙をご覧ください。)

*道具箱は、9月2日(金)に持たせてください。

中身の点検・補充は、※夏休み中をお願いいたします。



算数、生活、図工の教科書を持ち帰らせます。

2学期始め、時間割に合わせて持たせてください。

9月の主な行事予定

- 1日(木) 始業式、引き渡し訓練(4校時)
- 2日(金) 4時間授業(給食なし)
- 5日(月) 給食始、全校朝会
- 9日(金) 身体測定
- 12日(月) 全校朝会、学習教室
- 17日(土) 土曜授業公開(3時間授業)
- 21日(火) 児童集会、関台キッズ
- 26日(月) 全校朝会、学習教室

※予定は、変更になる場合があります。

詳しくは、学年だより9月号でご確認ください。

図工、算数の材料について

ティッシュケースやお菓子の空き箱などを学習で使います。6～10箱ほどを、夏休み中に集めておいてください。持ってくる日は2学期に改めて連絡します。

図工の教科書(P17)、算数の教科書(P72)をご参照ください。

通知表（「まなび」）の評価について（第1学年）

終業式に渡される通知表を見ることは子供たち、保護者の皆様にとって、楽しみな面と不安な面があるかと思えます。通知表が手渡されると子供たちは、「よくできる」「できる」「もう少し」のどこに、○が何個ついているのかで一喜一憂してしまいがちです。

しかし、各教科等の学習状況について、子供の伸びている部分と克服していくことが求められる課題をしっかりと把握し、学校ではもちろんのことですが、ご家庭でもどのように子供と関わり、指導・援助していくかということを考えていくことが大切です。ぜひ、次の学期に向けてどうしていくかについて、ご家庭でも話題にさせていただけるとありがたいです。

<学習状況の評価>

①評価の表し方

◆国語、算数、生活、音楽、図工、体育は、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点について「よくできる」「できる」「もう少し」で評価します。

※「よくできる」「できる」「もう少し」の評価は、各教科とも「目標に準拠した評価（いわゆる絶対評価）」を用いて評価します。つまり、児童一人一人の学習状況を各教科の単元ごとの目標に照らして、その実現状況を評価し、それらを括して次のように評価します。

「よくできる」に○……「十分満足できる」状況と判断されるもの
「できる」に○……「おおむね満足できる」状況と判断されるもの
「もう少し」に○……「努力を要する」状況と判断されるもの

※第1学年のみ、1学期は、「できる」「もう少し」で評価します。

◆「特別の教科 道徳」の学習状況の評価は、記述式で行います。（3学期）

知識、技能	<ul style="list-style-type: none"> 単元の学習で学ぶべき内容を理解し、知識としてきちんと身に付いているかどうかで評価します。 ⇒テストの【知識・技能】の項目、発言の内容、ノートやワークシートへの記述の内容 等 単元の学習で身に付けるべき技能をきちんと身に付けているかどうか評価します。例えば、社会では、適切に資料を読み取ることができるかどうか。算数では、四則の計算ができるかどうか。音楽では、音色や響きに気を付けて、リコーダーを演奏する技能を身に付けているかどうかなどです。 ⇒テストの【知識・技能】の項目、学習活動（運動、実習、実験、計算、作図、製作、演奏、歌唱など）の状況、ノートやワークシートへの記述の内容 等
思考力、判断力、表現力	<ul style="list-style-type: none"> 学んだことを活用して、考えを広げていく、深めていく、つなげていく力や筋道を立てて考えたり、根拠を明確にして考えたり、原因と結果のつながりを考えたりする力やそのことを論述したり、発表したりするなど言語活動等により表現できているかなどを評価します。また、図工や音楽では、どのように製作するか、どのように演奏するかなど、思いや意図をもって表現しているかということの評価します。 ⇒テストの【思考・判断・表現】の項目、発言の内容、ノートやワークシートへの記述の内容、作品や演奏などでの表現の仕方 等。
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> 課題について粘り強く取り組もうとしているか、自分の思いや考えをもって主体的に学習に取り組もうとしているかなどを評価します。また、見通しをもち、試行錯誤しながらも自分の学習がよりよくなるように自己調整している姿なども評価します。 ⇒テストの【主体的に学習に取り組む態度】の項目、学習課題への取組状況（課題への取り組み方、発言の内容、ノートやワークシートへの記述の内容、協働的な学びの姿 等）

②評価の方法

◇各教科の「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の学習状況は、ワークテストだけではなく、次に示したような多様な評価方法を用いて「学習状況の質的な高まりや深まり」を捉え、それも加味して総合的に評価します。

※各教科のワークテストや計算や漢字の小テストなど、テストという方法で評価する場合には、「十分満足できる(90%以上)」「おおむね満足できる(60以上90%未満)」「努力を要する(60%未満)」というように目安を設定しています。

③第1学期の各教科の評価の主な内容・方法

- 国語 ○学習課題に取り組む態度(発言)
○発表や質問の仕方(発表、発言、行動)
○ワークシート・ノート
○音読・読解力(テスト)
○言葉の学習・ひらがな練習・ひらがなテスト

- 算数 ○学習課題に取り組む態度
○計算スキルなどの取り組み方(スキル、ノート)
○文章問題への取り組み・立式の仕方(ノート、発言、テスト)
○たし算や引き算・10までの数の数え方(テスト)

- 生活 ○学習課題に取り組む態度(行動、発言、観察カード)
○あさがおの栽培への取組など(行動)
○あさがおの観察など(観察カード、発言)

- 音楽 ○学習課題に取り組む態度
○歌、リズム遊びへの取組
○歌い方やリズムの作り方の工夫

- 図工 ○学習課題に取り組む態度
○自分の考えを生かして作品を完成
○材料や方法を工夫して作品を完成

- 体育 ○学習課題に取り組む態度
○走の運動遊び、表現リズム遊び、体づくり運動、ボール投げ遊びへの取組
○走の運動遊び、表現リズム遊び、体づくり運動、ボール投げ遊びの思考
○走の運動遊び、表現リズム遊び、ボール投げ遊びの良い動きについての気付き(カード)

特別の教科 道徳

- 道徳的な価値を自分との関わりで考えている(ワークシート、発言)
○道徳的な価値を多面的に考えている(ワークシート、発言)

※道徳の評価については、3学期に記述で評価します。

<生活・行動の評価>

○10項目のうち、「十分満足できる状況と判断したもの」に、○をつけます。

例)「気持ちのよいあいさつをし、規則正しい生活をする」

「自分でできることは自分で行い、最後まで取り組む」

「友達と仲良くし、力を合わせて生活する」

「相手の気持ちを考えて行動する」

「約束やきまりを守り、みんなで使う物を大切にする」 など

<「特別活動」の記録>

○「学級活動」における「当番活動」の名称について記入します。